

# Hello, Hachigaku!



- 01.はじめに
- 02.八王子学生委員会の主な活動
- 03.東京都立大学人力飛行機研究会 MaPPL
- 06.八王子ペストルメ 学生食堂編
- 07.帝京大学指定強化クラブ「柔道部(女子)・空手道部・剣道部」
- 09.創価大学 Pride of SOKA
- 11.〇〇学生コーナー 今回のテーマ「みつばち学生」
- 13.集え!八王子の甘党達!高尾山編「千代乃家」「599CAFE」



\ついに10号!!/  
#10  
ハロー、ハチガク!  
八王子学生委員会  
TAKE FREE

学生が、  
この学園都市を  
加速させる。

Hello,Hachigaku! #10

発行／八王子学生委員会 〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1 八王子スクエアビル11F 八王子市学園都市センター内 TEL.042-646-5740 FAX.042-646-2663 発行日／2022年10月

## 八王子学生委員会 メンバー紹介



### 八王子学生委員会

みなさんは八王子学生委員会を知っていますか? 私たち八王子学生委員会は、学生同士はもちろんのこと、学生と市民のみなさんがもっともっと交流できるように活動している団体です! 自分が通っている大学以外の学生とも交流してみたい! やってみたい企画やイベントがある! 大学生活でなにかやってみたい! そんな人はぜひ八王子学生委員会へ!

@HSC\_gakuten  
hachioji.gakuseiinkai@gmail.com  
042-646-5740  
八王子学生委員会ホームページ制作中!! お楽しみに!!



※2022年10月現在のメンバーです

# 八王子学生委員会の主な活動

八王子地域にある25の大学等の学生活動の魅力を発信するため、市民と学生及び学生同士の繋がりをつくっています。

## 「★学生天国★」の主催 (25大学等の地域合同学園祭)



## 情報誌「Hello,Hachigaku!」の作成



## 「八王子いちょう祭り」学生広場の企画・運営



## 八王子学生委員会の その他の活動

### ■「BIG WEST」取材協力

学園都市八王子の魅力発信のために、大学コンソーシアム八王子が発行している新入生向け情報誌『BIGWEST』の取材に協力。



### ■市民学生連携部会での活動

大学コンソーシアム八王子『学生企画事業補助金』申請学生団体の事業審査、中間報告会での採択団体へのアドバイス、成果報告会での司会・受付などの運営支援。



### ■市民企画事業補助金評価員としての参画

八王子市協働推進課で実施している『市民企画事業補助金』への申請団体を大学教授・市民代表者・企業関係者との意見交換を通じて評価。



八王子学生委員会発行の情報誌 Hello,Hachigaku! 10号をご覧いただき、誠にありがとうございました。私たち八王子学生委員会は、学生主体で八王子の魅力を向上させるべく活動している団体です。本誌は八王子にある大学等に通う学生の皆さん、そして市民の方々に向けて制作したもので、八王子の魅力を再発見していただけると嬉しいです。今回はコロナ禍でも奮闘している学生やお店を紹介しております。取材にご協力いただきました方々には、深く感謝いたします。貴重なお話ありがとうございました。本情報誌は皆様のご協力により記念すべき10号を迎え、取材団体やページ数も過去最大のものを発行することができました。八王子学生委員会のメンバー数も年々増え続け、日々の活動も盛り上がりを見せています。八王子学生委員会は今後も学園都市としての特性を活かし、学生と市民の方々を繋いでいく活動を続けていきます。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

八王子学生委員会



Hachioji  
college



マスコットキャラクター  
はっちゃん丸



# 琵琶湖の空を 羽る!!

東京都立大学  
人力飛行機研究会

# MaPPL

Man-Powered Plane Lab

マップル



鳥人間コンテストって何？



「鳥人間コンテスト」は、読売テレビ主催による自作人力飛行機による飛行距離および飛行時間で競う大会です。水面から10メートルのプラットホームから飛行し、着水するまでの飛行距離を競います。元々は読売テレビで放送されていた番組「びっくり日本新記録」の中の企画として1977年にスタートしました。毎年7月に滋賀県彦根市の琵琶湖を開催されています。

主に2つの部門があり、「滑空機部門」は第1回から続く部門で、動力を持たず発進時の助走のみで滑空します。まさに機体そのものの性能が出る部門です。そして「人力プロペラ機部門」は人力でプロペラを回す機体で飛行距離を競います。近年では飛行技術も向上し、50kmを超える長距離飛行も見られます。

参加チームは、大会の規模が大きくなるにつれて、個人参加から大学のクラブ・サークル単位による参加が主流になっており、毎年琵琶湖を舞台に熱い戦いが繰り広げられています。

ムの一員なのだと感じられたことがとても嬉しかったです。

2022年7月23日と24日に開催された「第44回鳥人間コンテスト2022」に出場したMaPPL。チームの主軸として活躍した3人にお話を伺いました。

**Q 2022年大会の結果を教えてください。**

鎌田 223.09mでした。さまざまなアクシデントにより前回大会から記録を伸ばすことできず、悔しい結果になってしましましたが、琵琶湖で飛べたということに達成感も感じています。

**Q 今大会を終えて、それぞれの感想を聞かせ**

ください。

鎌田 ひとことで言つて悔しかったです。前回優勝チームということもあり、期待されていた部

分も大きく、人の何倍も練習をしてきました。「もっと飛べるはず！」と自信はありました、記録を伸ばすことができず、パイロットとして申し訳ない気持ちになりました。ただ、トラブルが発生した状況でも飛び切ったことはひとつの大誇りです。

池ノ谷 翼班のリーダーとして心残りはない

とは言えませんが、みんなで協力し作り上げた機

と共に振り返りも行い来年に向けて良い部分、悪い部分の両面から分析を行なっていました。MaPPLの強さの秘訣がこんな部分にも表れていて、大会前と大会後での複数回の取材を通して感じました。

来年度の課題については、今大会の結果を受け機体や操縦に関するものもあるが、次の執行代である荒井さん達のコロナの影響による人数不足なども課題の一つだと語っていました。今大会においても、無観客に加え、団体内においても大幅な人数制限を余儀なくされ、さまざまなレギュラーな部分も多々ありました。その中でコンディションを整え琵琶湖の上空に羽ばたいたMaPPLは、鳥人間コンテストの歴史に

しっかりと名を残しました。「力強い団結力」の代名詞とも言える東京都立大学人力飛行機研究会MaPPLの今後の活躍が楽しみです。

体が綺麗に飛んでいる姿を見て、達成感があり、やり切ったと思いました。結果はどうであれ、機体が飛び立った瞬間の綺麗な姿、そして着水するまでの時間は、チームの誰もが大きな感動を得ました。

荒井 後輩の立場から、パイロットのあゆ先輩（鎌田さんが毎日グライダーで練習している姿と、翼班のじょ先輩（池ノ谷さん）が翼を作るために毎日奔走していた姿を横でずっと見てきたので、プラットホームから機体が飛んだ瞬間は、とても感動しました。そして自分がこのチー

困难やトラブルにも  
チーム全員で立ち向かう

4年生が引退した現在のMaPPLの部員数は3年生が7人（7月の今大会で引退）、2年生が6人、1年生が30人（簡単な作業とパイロットの練習）です。機体の製作をするのは2学年で行います（2年生と3年生）。3年生が引退

MaPPLでは設計担当者が描いた図面に沿って、「翼班」「胴接班」に分かれて機体の製作します。「翼班」は主翼と尾翼の製作を担当し、「胴接班」は主に操縦に必要なフレーム部分や胴体部分、ウイングチップと呼ばれる翼の端に取り付けるパースを製作します。

滑空機はプラットフォーム上の助走と、10mの高さから落下する速度を利用して機体を飛ばします。パイロットは重心を移動させることで機首を上下させ機体をコントロールするんですよ。



2022年大会  
翼班リーダー  
池ノ谷 叙威さん  
いけのや じよい

2022年大会  
パイロット  
鎌田 明優さん  
かまた あい

2023年大会  
代表  
荒井 德輝さん  
あらい のりき

する1、2年生が来年の機体を作るという流れで毎年行っています。

去年まではコロナの影響で新歓自体が無かったのですが、今年は対面できました。チラシ配りや、実際に機体を見てもらい紹介ができたので、たくさん入部してくれました。コロナ禍前は20人前後が毎年入部していましたが、コロナが流行してからは部員数が1桁台で止まっています。そのため作業にも大きく影響が出で製作自体が困難でした。人数が少なくて作業ができない日もありました。いつもは執行代で完結できるのですが、人手不足で2年生や卒業生にも手伝ってもらいたくさんの協力があり、今大会の機体が完成しました。

機体は一度組み立てを行いますが、全てが完全に完成するのはコンテスト当日がほとんどです。機体はとても大きいものなので、組み立てはもちろん、解体するのも大変な作業になります。

今大会は土曜日に開催され、MaPPLは前年度優勝チームということもあり最終フライトの予定でした。早い時間にフライトが行われた団体は予定通り進行しましたが、MaPPLのフライトは天候の影響を受け、次の日曜日に延期になりました。すでに組み上げてしまった機体をそのまま放置することはできないので、チームのみんなで交代で機体を飛ばされないよう抑えたり、見張りとして一晩中機体のそばで待機していました。そのため2~3時間ほどしか睡眠を取れないメンバーもいて、とても過酷なフライトになってしましました。延期になると滞在期間も増えますし、大会後には定期試験も控えているため、棄権することも検討しました。しかしこの年の意向は全員同じで、「延期でもフライトを行う」といったものでした。1年間鳥人間コンテストに力を注ぎ込んでいた熱い思いがありました。普段MaPPLは機体製作の作業日などは決めていません。メンバーは毎日授業の後に当然のように作業場所

に集まり、黙々と機体完成に向け作業を行いました。チーム全員で情熱を注ぎ完成させた機体と、鳥人間コンテストという最高の舞台を前に、フライトを行わないという選択肢は執行代である3年生たちの中では一切ありませんでした。



「第44回鳥人間コンテスト2022」に出場したMaPPL



設計から組み立てまで全て手作りで製作する機体

## MaPPLの年間スケジュール



### 4月 新歓期

新1・2年生の中から未来のMaPPLerを募集しています。

### 5月 キャノピー制作(を兼ねたBBQ)

「キャノピー」と呼ばれる、機体先頭部分のパーツを作ります。

### 6・7月 パイロットの乗り込み練習、機体の重心合わせ

翼の製作、パイロットの乗り込み練習、機体の重心合わせ、本番用のフレームの製作などを行います。

### 7月末 鳥人間コンテスト

MaPPLでは、琵琶湖に機体が着水した瞬間に3年生が弓退し、片付けから2年生が指揮を執ります。

### 10月 MaPPLツアー

部員で1泊2日の旅行に出かけます!

### 11月上旬 大学祭

機体を復元し展示。1年生は模擬店を出店します。

### 12月 行試験

新しい機体を製作する為に、弓と呼ばれる骨組みの強度を確認します。ここで異常が見つかるとスケジュールが全部ずれてしまいます。

### 2月 スキー旅行

1年生に企画してもらい、スキー旅行に出かけます。この頃から本格的に来年度用の機体の製作が始まります。

### 3月下旬 追いコン

卒業する4年生を送り出します。

MaPPLの最新情報はホームページをチェック!! [MaPPL](http://tmu-mappl.jp) [Q 検索](#) <http://tmu-mappl.jp>

# 八王子 ベストグルメ

## 学生食堂編

安くて美味しい、ボリュームも満点!! これぞ学食!!

## 明星大学

### ◎醤油ラーメン

口当たりのいい醤油スープに細麺がよく合う一品です。具材にはシャキシャキとした食感のネギ、嗜めば嗜むほど肉の味が溢れるチャーシュー、醤油と相性のいいワカメが入っていて、とても美味しいです! 醤油ラーメンが320円(大盛りは+50円)という学生に良心的な値段で食べられるので、とてもオススメです! ゼひ一度食べてみてください!



### ◎特選唐揚丼

こちらは、大学の職員さんに勧められて、気になったので注文しました。唐揚はパリッとしていて、ほんのり酸味の効いた甘酸っぱいタレにマヨネーズのアクセントが加わり、とても食欲をそそられる味でした。そこに温泉卵が乗っていることでまろやかになり、揚げ物が苦手な人でも食べやすいメニューとなっています。お値段は410円(ラーメン同様大盛りは+50円)とワンコイン以内でとても満足できました!



広いキャンパスの明星大学には、学生食堂が3つ、カフェが1つあります。一般のお客様も利用できます!!



#### 大学会館地下1階 学生食堂

カラフルな椅子やフルーツの壁紙、LED照明により、明るい食堂です。バラエティ豊かなメニューに加え、各地のラーメンをはじめフェアメニューも充実しています。

#### 28号館2階 学生食堂

学生がわくわくするような、様々なイベントメニューを用意。特におすすめランチはボリューム満点で大好評です。

#### 28号館3階 学生食堂

2022年にリニューアルし、各種スナックや焼き立てのパン等が楽しめます。様々なランチシーンで利用できる食堂です。

#### 32号館1階 さくらカフェ

季節に応じて、ジェラート、フレッシュジュース、カフェラテ、焼きたてパン、スープ等が楽しめます。女子学生に大好評です。

明星大学 学生食堂 [Q 検索](#)

て行動するよつにしています。

**小林** 同じようにチームのメンバーみんなで団結することを意識しています。特に落ち込んでいる部員がいないか気にして、積極的に声をかけるようにしています。

**個人競技に思える柔道ですが、協調性を意識していると聞き、強さの秘訣はそこにあるのかなと感じました。**

**柔道を通して学んだことや、大事にしていることはありますか?**

**大森** 自分は柔道が人生そのものだと思っています。人の関わり方や、それ以外にも柔道を通して妥協しないこと、自分に厳しくなることなど多くのことを学びました。特に両親や先生方のおかげで自分自身、成長できただと感じています。

**小林** 人を想う心や思いやりを学べたと思います。特に礼法に関しては他の武道を行っているスポーツ選手と同様が、それ以上に自分はしっかりとるように努めています。また、人に「ありがとう」と思われるよう日々の行動を大事にしています。

**お二方の話を聞いて、長くそのスポーツをしているから学べることが多くあるように感じました。**

**帝京大学柔道部(女子)がめざしている目標を教えてください。**

**大森** 学生の団体、シニアの大会で日本一になることを目標に掲げています。

**小林** 大森さんと同じく、学生の団体で日本一になると、学生のうちに「アでも日本」になることです。

近い将来お一方が各階級で優勝して表彰台に立ついる姿が楽しみです！

**最後に八王子の好きなところを教えてください！**

**大森** 都会だから遠いわけでもなく、人の多さも程良いところです。そして住みやすいです！

**小林** ラーメン屋さんがたくさんあるところです！

チームの強い団結力で、日本一をめざす柔道部(女子)。

# 頂点をめざして。



帝京大学には大学日本一をめざし、強化指定されているクラブ団体が7団体あり、長きに渡り数多くの優秀なアスリートを輩出しています。競技力の向上を図るため、グラウンドやトレーニングセンターなどの運動施設も充実しています。帝京大学総合武道館は1Fに空手道場、2Fに柔道場、3Fに剣道場を併設し、トレーニングルームや、1Fには治療院等も設置され、選手をサポートしています。今回は帝京大学総合武道館で日々練習に打ち込む柔道部(女子)、空手道部、剣道部の選手に取材することができました。仲間と目標を共有し、切磋琢磨し、大学日本一をめざす選手の皆さんの熱い思いをお届けします!!



# 創価大学 Pride of SOKA

創価大学のクラブ「創価大学Pride of SOKA」は、ドラム・コーという音楽と動きの総合芸術を通じ、地球上の人々に勇気・希望・感動を届けること、そして、課外活動であるクラブを通して、学生の本分である勉学に大いに活かしていくことを目的とし、日々活動しています。地域のパレードや、大会などに、マーチングバンドで参加している「Pride of SOKA」の部長とドラムメジャーのお二人に、活動の内容や、その魅力についてお伺いしました。



## Pride of SOKAについて簡単に説明してください。

藤滝 マーチングを通して耳から、そして目から勇気・希望・感動を届けておられます。

松本 昨年は創部40周年を迎え、現在は50周年に向けて頑張っています。長い歴史があるのでね。お二人が入部したきっかけを教えてください。

藤滝 音楽経験はなかったのですが、同期に誘われ見学した練習会で出会った優しい先輩方に惹かれ、この人たちと仲良くなりたい、ついていきたいと思い入部しました。マーチングと向き合っていくにつれて、僕はどんどんめり込みました。

未経験で部長になったのはすごいですね。

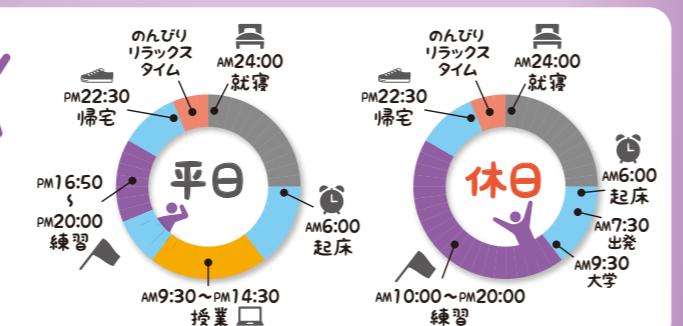
松本 部員の約7割が未経験者で構成されているため、「初心者でも輝くことができる」というプライドの魅力が現れているのだと思います。未経験者のメンバー含め、みんなが必死に頑張っています。私は小中高と吹奏楽をやっていたので、音楽面で貢献したい、今までの知識や技術を発揮したいと思い、Pride of SOKAに入部しました。また、マーチングバンドは大会に人数の制限がなく、メンバー全員で大会に出場できる部分にも惹かれました。メンバー全員で作り上げるとても楽しそうなクラブですね!

コロナ禍で練習の仕方など変わったことはありますか。

松本 コロナ禍になった当初は、オンラインで練習をしていました。2020年の秋からは、保護者の許可を得た部員は、約8ヶ月ぶりに対面で練習を行

## カラーガード Fさんの1日

カラーガードとして、Pride of SOKAで活躍するFさんの1日をご紹介。部活と勉強の両立は大変ですが、充実した日々を過ごしています。Fさんは、高校生の時に1年間マーチングをしたことがある、Pride of SOKAでは珍しい経験者!!



## Be the Last Victors ~with the Sun~

前進し続けよ! 共に最後の勝利者たれ



## 団結力

Pride of SOKAでは練習のある日は定期的に、「ごちゃごちゃミーティング」を行っています。通称「ごちゃみ」とは、3~4人のグループをつくり、高校時代までの経験や思い出を話したり、互いの良いところを褒め合ったりしてコミュニケーションを図っています。また、グループ内で自分の目標を互いに発表し合うことで、良いプレッシャーとなり、技術力の向上にもつなげています。このような活動を通してセクションを超えて仲を深め、部全体の仲間意識を高めています。

## 魅力

Pride of SOKAは学生のみで構成されていることから、毎年メンバーが一新され、その年の個性が出ます。また、仲間と共に様々な練習に挑戦することで、未経験者でも立派なマーチンガーに成長することができます。そして、部員が口をそろえて言うのが「メンバーの仲の良さ、人柄の良さ」です。こうした点も、経験の有無に関わらず高い目標を目指すことのできる理由の一つなのだと感じています。さらに、月2~3回インストラクターからの指導を受けるとともに、たくさんの後援会の方々に支えていただいている。

## 広報部

Pride of SOKAは広報部があり、部員がSNSを日々更新しています。ホームページの他に、Instagram、Twitter、Facebook、YouTubeを運用しています。広報チームの部員が自分の得意分野を生かし、撮影や編集を一から行っています。昨年度はInstagramやTwitterのフォロワーを1000人も増やすことができました。練習風景やイベントの告知をしているのでぜひご覧ください。



@prideofsoka



@Pride\_of\_SOKA



YouTube 創価大学Pride of SOKA公式チャンネル



### 年間スケジュール (2022年9月20日現在)

- 4月 入学式  
5月 八王子市内パレード出演  
6月 新入生歓迎イベント  
7月 夏練習スタート!(7.8月)、入部式

- 8月 JAPAN CUP  
(Japan Cup マーチングバンド)  
9月 都大会  
10月 創大祭  
11月 関東大会  
12月 全国大会  
(マーチングバンド全国大会)  
1月 執行交代式  
2月 春練習スタート!(2.3月)  
3月 卒業生歓迎コンサート

# 工学院大学 みつばちプロジェクト

## 学生コーナー

今回のテーマ  
「みつばち学生」

特徴ある活動をしている学生たちに  
フォーカスするコーナーです

工学院大学には12団体の学生プロジェクトが存在しており、  
今回はそのうちのひとつである「みつばちプロジェクトさん」  
に取材させていただきました。工学系のプロジェクトが多い  
中、「みつばちプロジェクト」は唯一生き物を扱っている団体  
です。他団体とは違う、生き物を扱う楽しさや難しさ、は  
ちみつを使用した商品の企画・開発など、「みつばちプロジェクト」の日々の活動や魅力をご紹介します。



### みつばちプロジェクトの活動

みつばちプロジェクトには、約60人の学生が所属しております。八王子キャンパス内にある建物の屋上でミツバチの飼育を行っています。その経験と科学の視点を交え、イベントを通してミツバチ・養蜂に関する知識と理解を深めてもらうこと活動の目的の一つとしています。また、イベントではみつの試食や販売もしているほか、学内研究室への研究資料の提供も行っています。普段の活動では週1回の内検と、春から夏にかけて数回の採蜜を行っています。内検とはミツバチの状態の確認とお世話をすることであり、私たちが取材行った前日にも、ちょうど内検を行ったそうです。内検の具体的な内容は、女王バチがいるかの確認があります。女王バチは採集行動をすることがありませんが、巣の中で産卵という重要な役割を担っています。そのため、女王バチがいなくならないよう

に常日頃から確認しているのです。

現在、みつばちプロジェクトでは4つの巣箱でミツバチを飼育しており、1箱には約10000匹ほどのミツバチがいます。1回の採蜜で約5000グラムのはちみつを採ることができます。実際に持つてみるとすごく重かったです。

大切に世話をしたミツバチから採れたはちみつの成分を使用して、様々な商品を開発しています。同じ学生プロジェクトである「Science Create Project」(子供たちを対象に科

学実験系の活動を行う学生プロジェクト)や、外部の企業の方たちと協力しながら作っているそうです。現在取り扱っている商品は「ハンドソープ」「ハンドクリーム」「入浴料」「蜂蜜」の4種類です。実際に、ハンドクリームを使用させてもらいましたが、はちみつの良い香りが手全体に広がり、リラックス効果を感じ、さらに、つけてから半日近く時間が経過しても、手がしつとりしてほんのり香りも残っていました。はちみつの成分には保湿効果があり、実際に学生委員会メンバーも実感することができました。

学生プロジェクト  
学生グループが理工学に関する創造活動を行うプロジェクト。現在は、12の団体が、大学から施設・設備の提供や活動費の補助を受け活動しています。

### みつばちプロジェクト Q&A

工学院大学みつばちプロジェクト副代表・広報の塩野時生(しおのときお)さんにお聞きしました。



A Q ミツバチの値段はどのくらいですか?

A Q 1箱(1000匹)約1万円です。決して安いものではないので慎重に世話をする必要があります。

A Q どうしてみつばちプロジェクトに入ると思ったのですか?

A Q 大学の施設を利用してミツバチを育てるという、大学でしか経験できない活動に魅力を感じたからです。

A Q ミツバチに刺されることはありますか?

A Q 基本的には刺されることはないですが、養蜂用の防護服を着ないで作業をすると刺されることがあります。

A Q 活動の中で一番大変なことは何ですか?

A Q 真夏の暑い中、防護服を着て作業することです。熱中症になることもあります。

A Q これからみつばちプロジェクトの目標を教えてください。  
A Q これからみつばちプロジェクトの目標を教えてください。  
A Q なぜ日本ミツバチではなく西洋ミツバチを飼育しているのですか?

A Q 西洋ミツバチは越冬することがなかなかできない昆虫ですが、病気にかかりにくく学生が飼育するのに適しているからです。一方、日本ミツバチでは冬は越せるが、病気にかかりやすく、飼育することが難しい特徴があります。西洋ミツバチの越冬を安定的に行なうことも私たちの活動の目標の一つとなっています。



「KUTE Honey」の成分を使用した商品を学生プロジェクト「Science Create Project」と共同で企画・開発。「KUTE」はKogakuin University of Technology & Engineeringの略。

高尾山行くなら  
家族で営む和菓子屋さん。

## 千代乃家



連日多くの人が賑わう高尾山の人気店。素朴な味の酒まんじゅうから、インパクト抜群のかき氷まで、メニューも豊富です。高尾山に行くなら、必ず立ち寄りたいお店です。

### ◎冷やし甘酒

普段、耳にすることの無い「冷やし甘酒」。フローズン状で、暑い日にはピッタリ!! お店の看板メニューである、つぶあんの「酒まんじゅう」との相性は抜群です! 甘酒は甘さ控えめなため、酒まんじゅうと一緒に食べるとあんこの甘さが際立ちます。

「冷やし甘酒」が生まれたきっかけは、以前テレビディレクターが千代乃家さんを取材した際、「冷やした甘酒が欲しい」と呟いたことにより生まれたそうです。

### ◎酒まんじゅう

看板メニューである「酒まんじゅう」は、創業当時からのメニューで35年の歴史があります。「酒まんじゅう」と書いて「さかまんじゅう」と読みます。千代乃家さんの酒まんじゅうは綺麗な小豆色をしたつぶあんで、つぶあんならではの特有の食感も楽しめます。生地はもっちりしていて、つぶあんと良く合います。できたてもアツアツで最高に美味しいのでオススメです!

### ◎マンゴーミルクかき氷

写真を見ても分かるようにふわふわ食感! マンゴーと練乳の組み合わせは、日常では味わえない、リピートしたくなる絶品スイーツです! 量も「高尾山盛り」と呼ばれ、お店に貼ってある食べ方の説明書の通り食べないと崩れてしまいます。かき氷も以前は昔ながらのザラザラな氷でしたが、最近は、ふわふわで口に入れたときに溶けてしまうかき氷に変わってきました。

### ◎チョコジェラート

チョコが濃厚! もちろん甘さもあり、高尾山に登った後に食べるには量もちょうど良くオススメです。ひと休みしたい人にはピッタリの一品です! 他にもたくさんの種類のジェラートがあるのでぜひ堪能してみてください。

### ◎千代乃家さんについて

千代乃家のメニューの種類が多い理由は、店主が常にニーズに合った商品をお客様のご意見などを参考に開発し、新しくメニューを生み出しているからです。

千代乃家の創業は35年前、現店主の祖母が始めたお店で、お名前が「ちょ」さんなので「千代乃家」というお店ができたそうです。創業35年で現店主は3代目になります。向かいのお店では店主の弟さんが酒まんじゅうや、そば団子を販売していて家族で切り盛りしています。店主は元々サラリーマンをしていましたが、「千代乃家で働く方が性に合っている」と気付き、千代乃家さんで働き始めたそうです。



千代乃家の定番商品、冷やし甘酒と酒まんじゅうセット。

# 集え! 八王子の 甘党達!



## 千代乃家



### 千代乃家 (ちよのや)

- 東京都八王子市高尾町2477
- TEL.042-661-4118
- OPEN/10:00~17:00 (売り切れ有り)
- 定休日/不定休

高尾山編  
八王子学生委員会の  
甘党メンバーが  
おすすめのスイーツを  
ご紹介します!!



八王子の観光スポット「高尾山」の麓にあるスイーツ店。登山で疲れたからだをほっと癒やしてくれます。甘党の皆さん、高尾山に遊びに行ったら、ぜひ立ち寄ってみてください。



## 599CAFE



### 599CAFE

- 東京都八王子市高尾町2435番3
- TEL.042-673-3805
- OPEN/11:00~17:00(4月~11月)  
11:00~16:00(12月~3月)
- 定休日/年中無休  
高尾599ミュージアムが休館の場合は営業しておりません。



チョコシフォンケーキ

ミュージアムの中にある  
居心地のいいカフェ。  
**599CAFE**



レモンスカッシュ



高尾はちみつサンデーは、濃厚なソフトクリームと甘い蜂蜜が絶品です!!